

(別紙5)

整理番号 2017P-130  
補助事業名 平成29年度 障害のある人が幸せに暮らせる社会を創る活動 補助事業  
補助事業者名 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

障がい者のスポーツ活動の促進を図るため、全国障害者スポーツ大会やその予選会の開催及び各競技大会を開催し、もって公益の増進に寄与することを目的とする。

### (2) 実施内容

#### ①17回全国障害者スポーツ大会（愛媛県）

開催日：平成29年10月28日（土）～30日（月）

実施場所：愛媛県内（愛媛県総合運動公園陸上競技場 他）

開催競技：陸上競技、水泳、卓球（サウンドテーブルテニス含む）、フライングディスク、アーチェリー、ボウリング、バスケットボール、車椅子バスケットボール、ソフトボール、グランドソフトボール、フットベースボール、バレーボール、サッカー

オープン競技：肢体障がい者ボウリング、ブラインドテニス、  
精神障がい者フットサル

#### ②第17回全国障害者スポーツ大会予選会

##### 1) 聴覚障害者バレーボール競技

全国を6地区に分け平成29年5月13日～6月25日の間に大会を実施した。



(別紙5)

2) 視覚障害者グランドソフトボール競技

全国を8地区に分け平成29年5月6日～6月11日の間に大会を実施した。



3) 車椅子バスケットボール競技

全国を6地区に分け平成29年5月27日～6月18日の間に大会を実施した。



4) 知的障害者バスケットボール競技

全国を6地区に分け平成29年4月8日～6月25日の間に大会を実施した。



(別紙5)

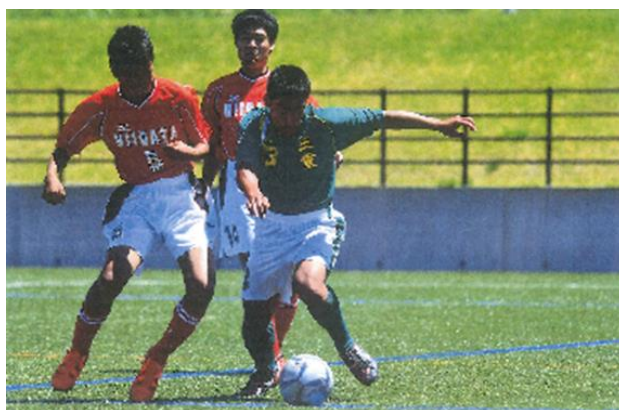
5) 知的障害者バレーボール競技

全国を6地区に分け平成29年4月22日～6月11日の間に大会を実施した。



6) 知的障害者サッカー競技

全国を6地区に分け平成29年4月22日～6月11日の間に大会を実施した。



7) 知的障害者ソフトボール競技

全国を6地区に分け平成29年4月16日～6月3日の間に大会を実施した。





(別紙5)

8) 知的障害者フットベースボール競技

全国を6地区に分け平成29年4月23日～7月8日の間に大会を実施した。



9) 精神障害者バレーボール競技

全国を6地区に分け平成29年4月22日～6月18日の間に大会を実施した。



③国際盲人マラソン大会

実施日：平成29年4月16日（日）

実施場所：土浦市川口運動公園陸上競技場

参加者数：男子96名、女子35名、計131名



(別紙5)

#### ④国際大会の日本代表選手団ユニフォーム経費

ピョンチャン2018パラリンピック冬季競技大会

日程：平成30年3月9日（金）開会式～3月18日（日）閉会式（10日間）

場所：韓国 平昌市

日本選手団 選手38名、ガイド1名、役員47名 計86名

実施競技：6競技 アルペンスキー、バイアスロン、クロスカントリースキー、アイスホッケー、スノーボード、車いすカーリング

(日本は下線5競技出場)



## 2 予想される事業実施効果

### ①第17回全国障害者スポーツ大会（愛媛県）

身体障がい、知的障がい、精神障がいの三障がい、全ての障がい者が、全国各地のより集まり、様々な競技で競い合う国内最大の障がい者スポーツの大会である本大会である。本大会の開催は、多方面にわたって地域における障がい者スポーツ振興を牽引し、指導者の育成や各部道府県・指定都市において障がい者スポーツ協会設立などの基盤整備のための重要な役割を担っている。

### ②第17回全国障害者スポーツ大会予選会

本予選会の開催の目的は、全国障害者スポーツ大会へ出場するブロック代表チームを選出することであるが、団体競技のブロック予選会を安全かつ、公平に行うことで、

(別紙5)

選手及び審判等の技術やコンプライアンス等が向上するとともに、本大会の開催により、地域での障がい者スポーツの普及・振興が一層進み、ブロック内での地域間の連携が深まる。

③国際盲人マラソン大会

国内でも有数の参加者数を誇る、かすみがうらマラソン大会と同時開催することにより、一般ランナーと、障がい者ランナーが同時に走ることが出来る。それにより、一般ランナーは自然に障がい者ランナーと触れ合うことができ、障がいの理解が進み、さらには、ガイドランナーの確保につながる。

④国際大会の日本代表選手団ユニフォーム経費

平昌パラリンピックでは、多くのメダルを獲得し、テレビの中継も前回大会に比べて増え、国民の皆さまに選手の活躍を少しでも多く見て頂くことができた。平昌での良い流れに、さらに勢いをつけ、東京2020パラリンピック競技大会、2020年以降の日本の障がい者スポーツを盛り上げる波となることができた。

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

無し

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

無し

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名：公益財団法人日本障がい者スポーツ協会

(コウエキザイダンホウジンニホンショウガイシヤスポーツキョウカイ)

住所：103-0014

東京都中央区日本橋蛸殻町 2-13-6 ユニゾ水天宮ビル 3階

代表者名：会長 鳥原光憲 (トリハラミツノリ)

担当部署：総務部 (ソウムブ)

担当者名：岩坪 友子 (イワツボトモコ)

電話番号：03-5939-7021

F A X：03-5641-1213

E - m a i l：[miyashita@jsad.or.jp](mailto:miyashita@jsad.or.jp)

U R L：<http://www.jsad.or.jp>